

令和6年度 第7回 豊田市井郷地域会議 会議録

開催日時	令和6年11月20日（水）	開会	閉会
		午後7時	午後7時40分
会 場	猿投コミュニティセンター2階 大会議室		
出席者	地域会議委員：14人		
	会長：磯村 貴史 副会長：加藤 真郎		
	委員：池田 秀夫 伊東 由岐雄 伊藤 璃那 後田 澄夫 梅村 秀明 浦野 みち子 加藤 俊治 新宮 敏雄 杉坂 正美 杉山 寿人 林 輝雄 林 文吾 福岡 信明 藪原 勇		
欠席者	なし		
傍聴者	なし		
事務局	猿投支所：梅村副支所長、宮石担当長		
内 容	1 豊田市民の誓い 2 会長あいさつ 3 地域課題解決事業の検証 4 令和7年度の地域会議の日程について 5 わくわく事業の現場訪問について 6 情報共有・事務連絡		

■議事（要約）

3 地域課題解決事業の検証

・「水辺環境づくり事業」について、前回グループワークにて協議した「地域会議の評価」と「追加事業の必要性」についてまとめた内容を事務局が説明した。

委員：地域会議評価の文中、共働の視点についての記載は、これまでの実績だけでなく、今後の見込み、期待することを具体的に明記すべきではないか。

委員：追加事業の必要性の文中、フットライトを整備する必要がある。との記載があるが、遊歩道はどのくらい利用者がいるのか。費用対効果を考えるべきではないか。

委員：自分はジョギングで朝晩利用しているが、高齢者の方も利用している。確かに暗いという印象はある。懐中電灯をもって歩けば良いという考え方もあるが、フットライトがあると安全だと思う。

委員：生活道として利用している住民もいると思う。遊歩道ではあるが、歩道である以上は、暗くても歩けるとよいと思う。

委員：全面的にやるというレベルではなくて試行的に実施し、検証するようなことをしてはどうかと思う。

委員：四季折々に楽しめる遊歩道整備という言葉を追加してはどうか。

4 令和7年度の地域会議日程について

・資料に基づき事務局から説明し、原案のとおり承認された。

5 わくわく事業の現場訪問について

- ・とよた子育てネットワークの会「コネット」
- ・井上ジュニアスポーツカルチャークラブ
- ・ふるさと井上・未来座
- ・井郷地区自主防災会

上記団体の活動状況を事務局より報告

6 情報共有・事務連絡

- ・事務局から、地域会議員継続について確認、連絡を行った。

(次回の予定)

日 時：令和6年12月18日（水）午後7時から

場 所：猿投コミュニティセンター 2階 大会議室

内 容：地域課題解決事業の検証